

2014年度 合同IR説明会資料

新潟市の財政状況

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



2014年10月27日

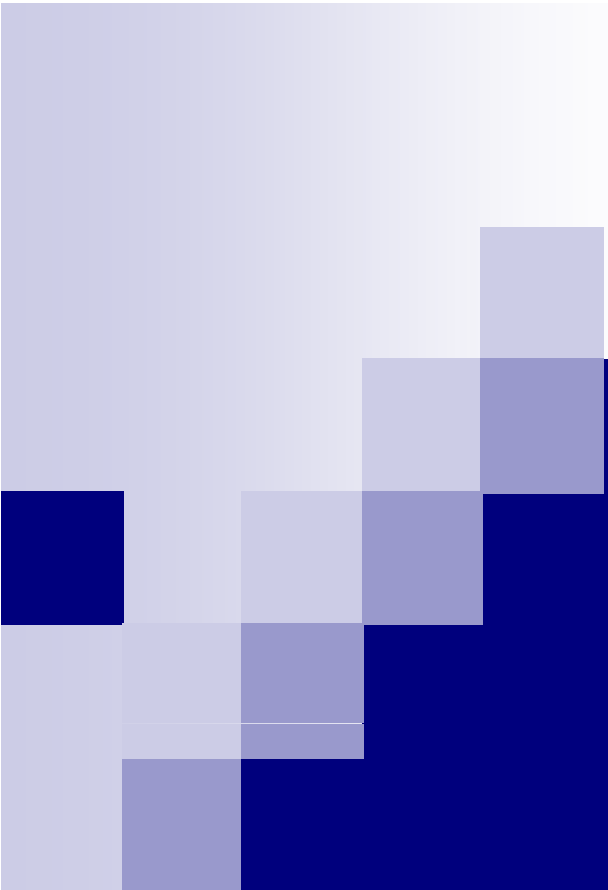


新潟市

City of Niigata

目 次

1. 新潟市の財政状況	・・・	1
2. 規律ある財政運営	・・・	10
3. 将来見通し	・・・	12
4. 市債運営	・・・	15



1. 新潟市の財政状況



平成26年度当初予算の状況

- 新潟市の平成26年度当初予算は、全会計合計で7,152億円
- うち、一般会計当初予算は3,663億円、20政令市中15番目の規模

会計別当初予算額

一般会計

3,663億円

+79億円(+2.2%)
(H25:3,584億円)

特別会計

2,120億円

+45億円(+2.2%)
(H25:2,075億円)

企業会計

1,369億円

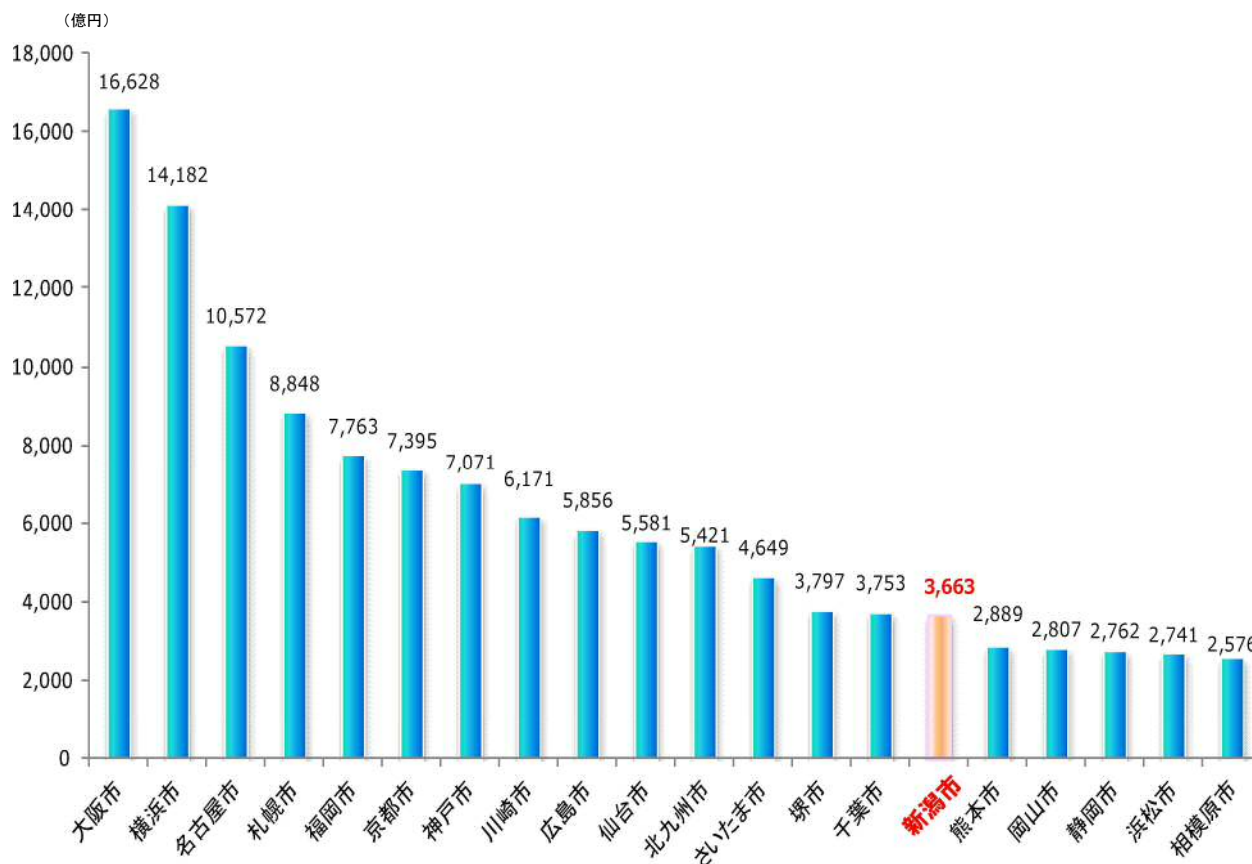
+235億円(+20.7%)
(H25:1,134億円)

合 計

7,152億円

+359億円(+5.3%)
(H25:6,793億円)

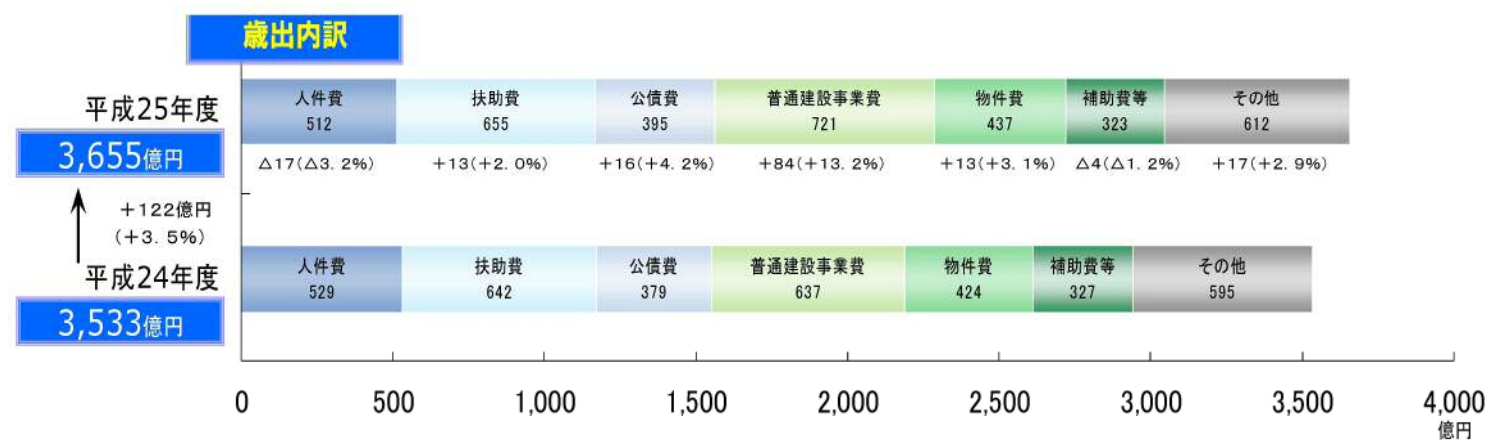
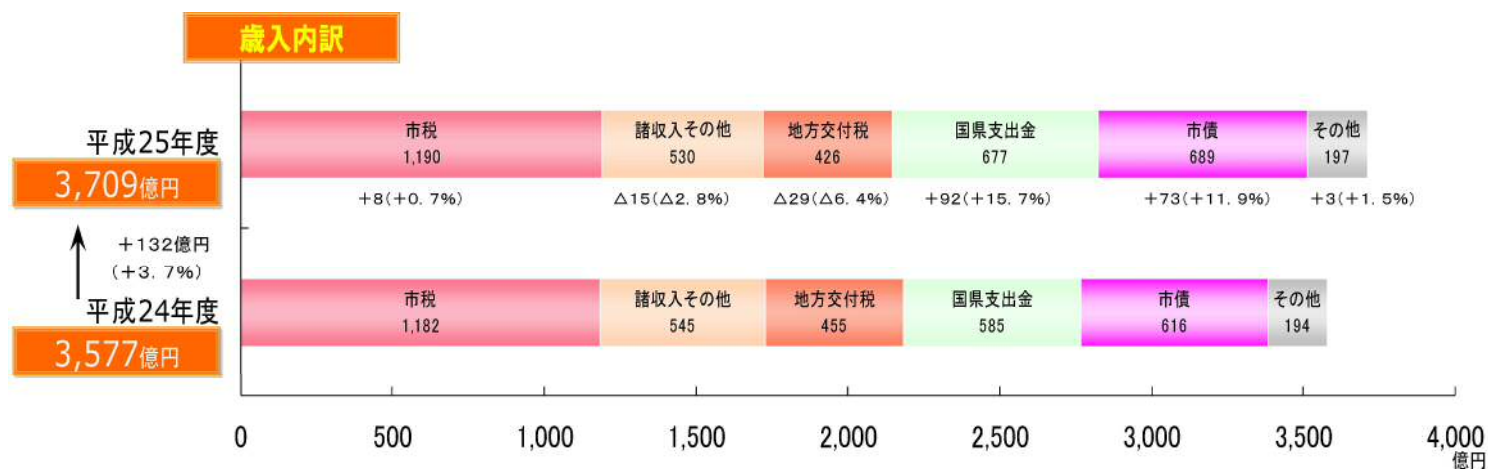
平成26年度一般会計当初予算(政令市比較)





平成25年度普通会計の決算状況

- 国の緊急経済対策に伴う公共事業の増加により、国庫支出金及び市債が増加
- 定員適正化により人件費は減少、臨時財政対策債の償還増により公債費は増加

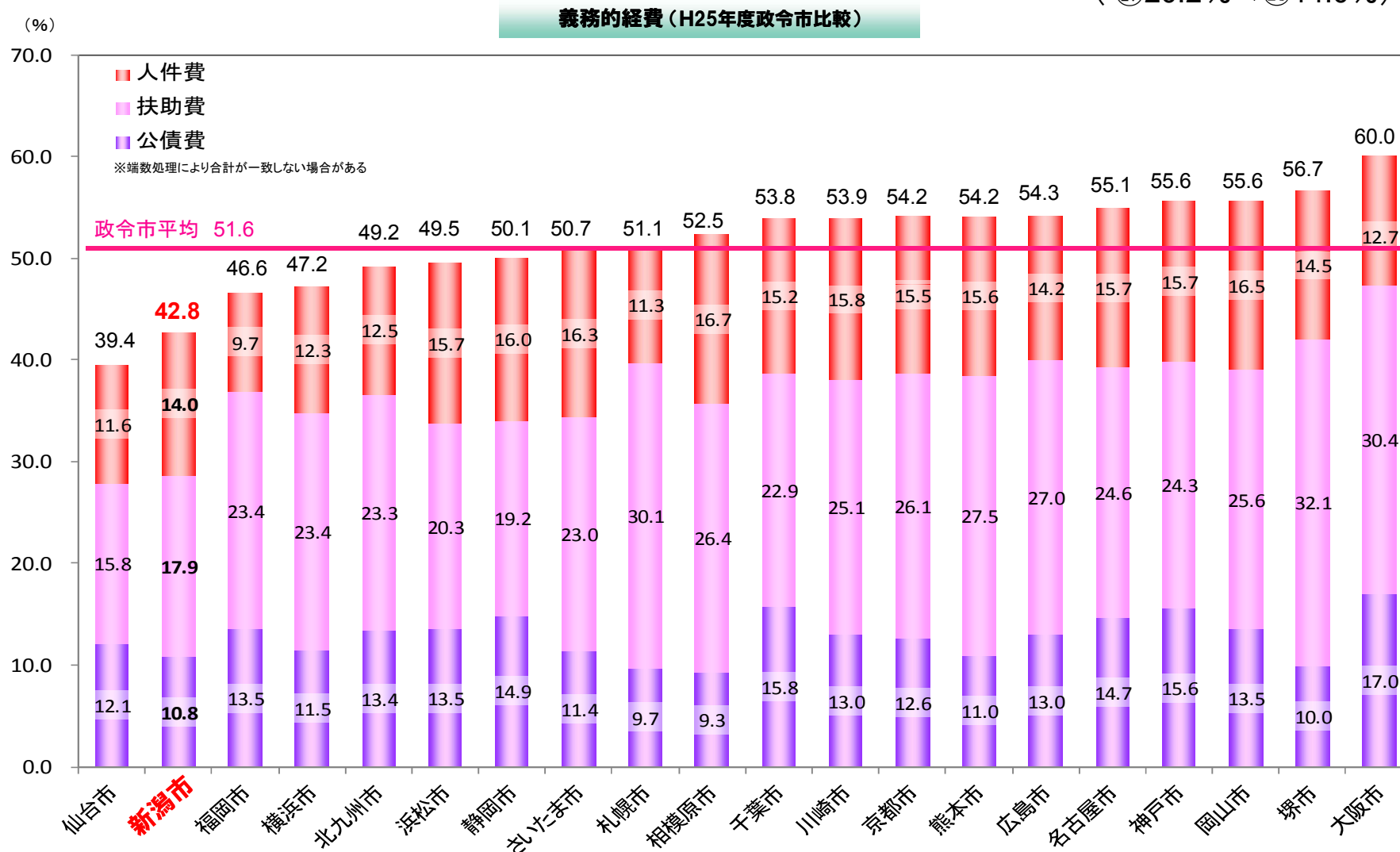




義務的経費の構成割合

- 義務的経費の比率は他政令市と比較してトップクラスの低さ
- 人件費比率は合併の影響により一時的に上昇したが、行財政改革による人員削減効果により改善傾向

(⑰20.2%→⑳14.0%)

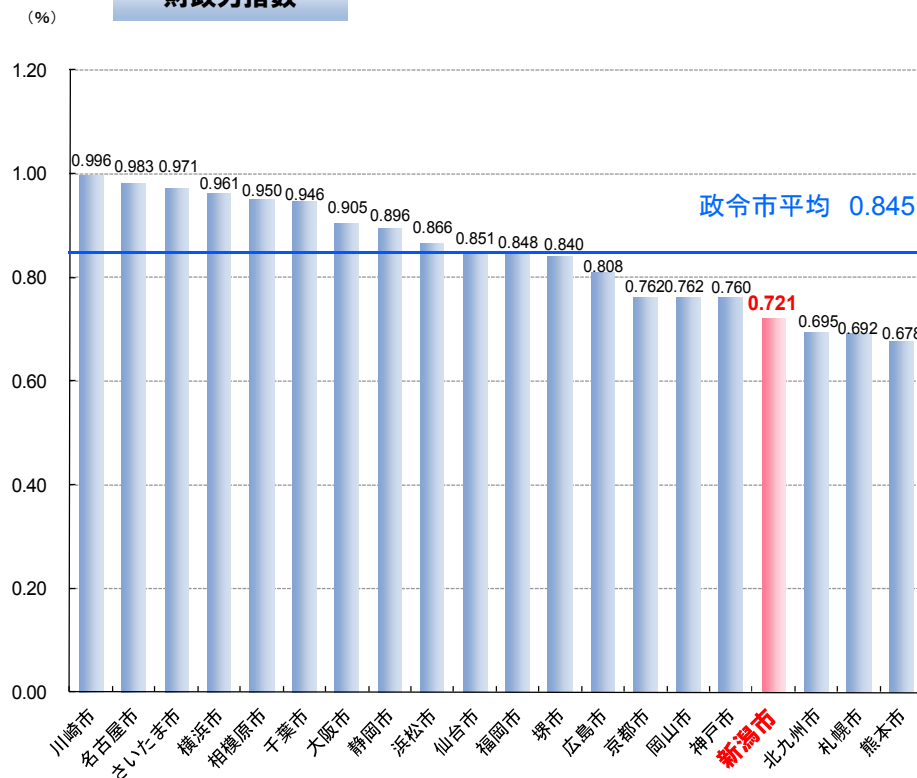




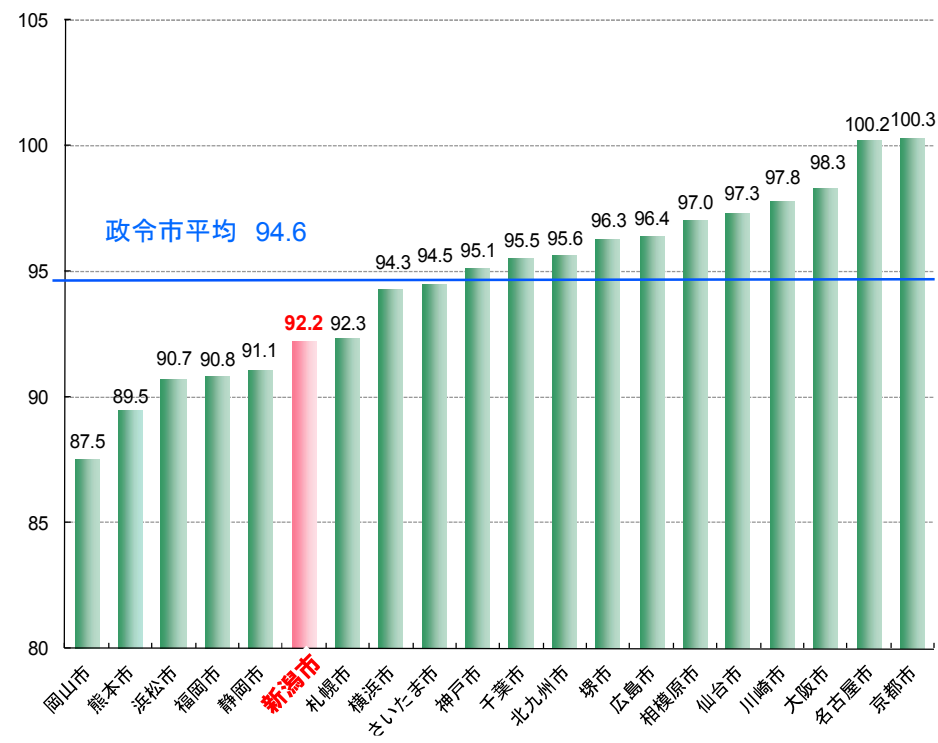
財政力指数と経常収支比率

- 財政力指数は、0.721。昨年度(㊤0.703)よりも良化
- 経常収支比率は、92.2%(㊤91.2%)。政令市平均(94.6%)より良好、政令市中6番目に低い

財政力指数



経常収支比率

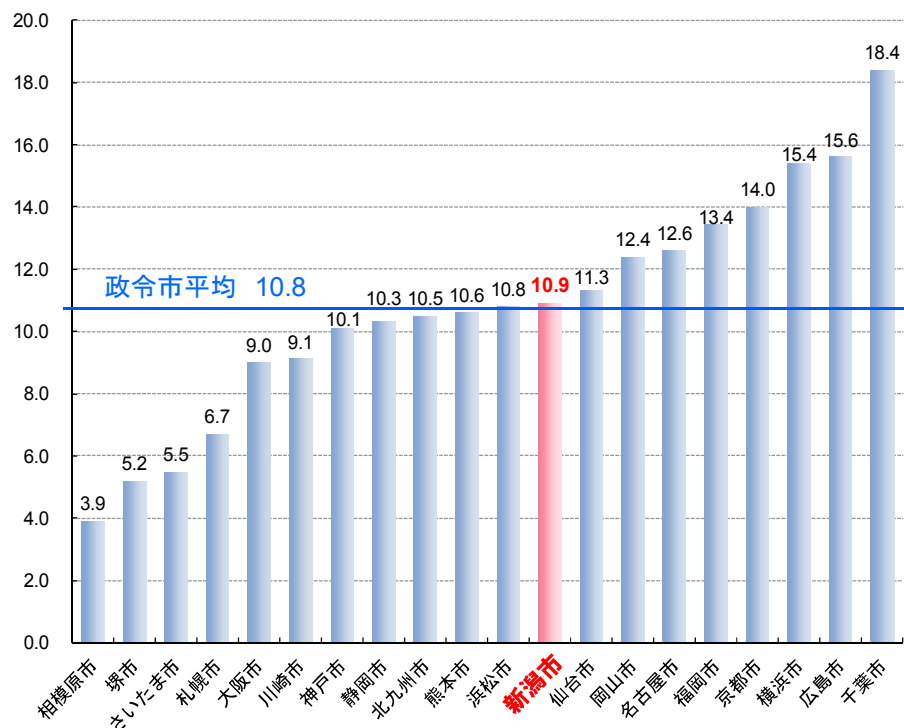




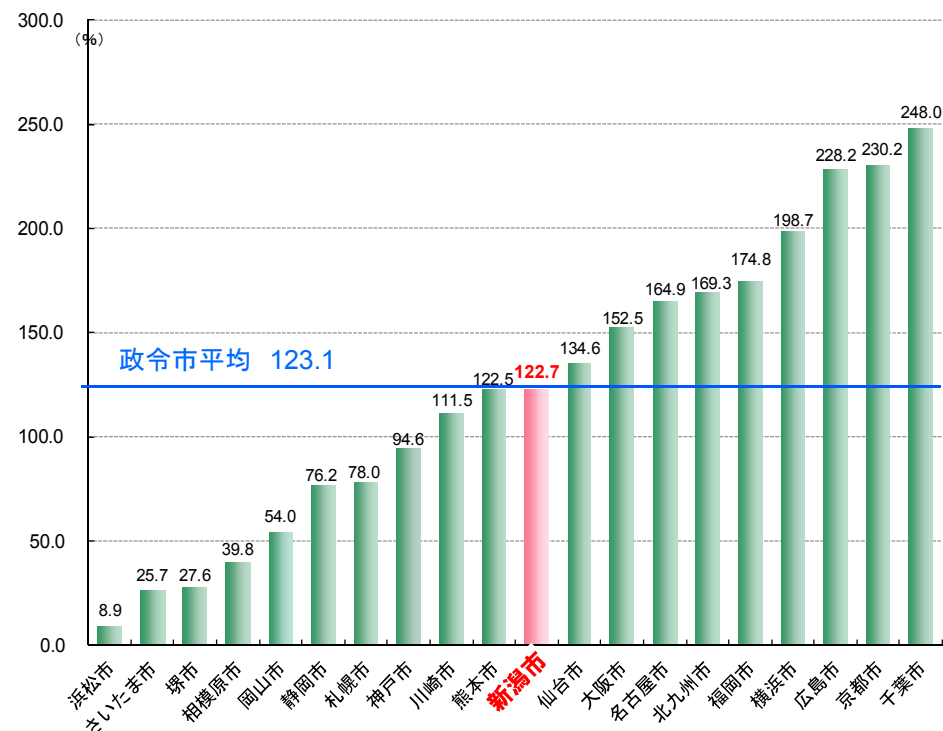
健全化判断比率

- 実質公債費比率は、10.9% (㊤10.6%)、政令市平均(10.8%)と同程度
※平成24年度の実質公債費比率について、11.3%→10.6%に修正し、平成26年10月に総務省へ報告。
- 将来負担比率は、122.7% (㊤113.5%)、政令市平均(123.1%)と同程度
- 実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに黒字

(%) **実質公債費比率** (早期健全化基準 : 25%)



(%) **将来負担比率** (早期健全化基準 : 400%)





全会計の市債残高(平成25年度末)

- 全会計の平成25年度末市債残高は9,344億円
- 経常一般財源に対する市債残高の倍率(全会計平成25年度決算):

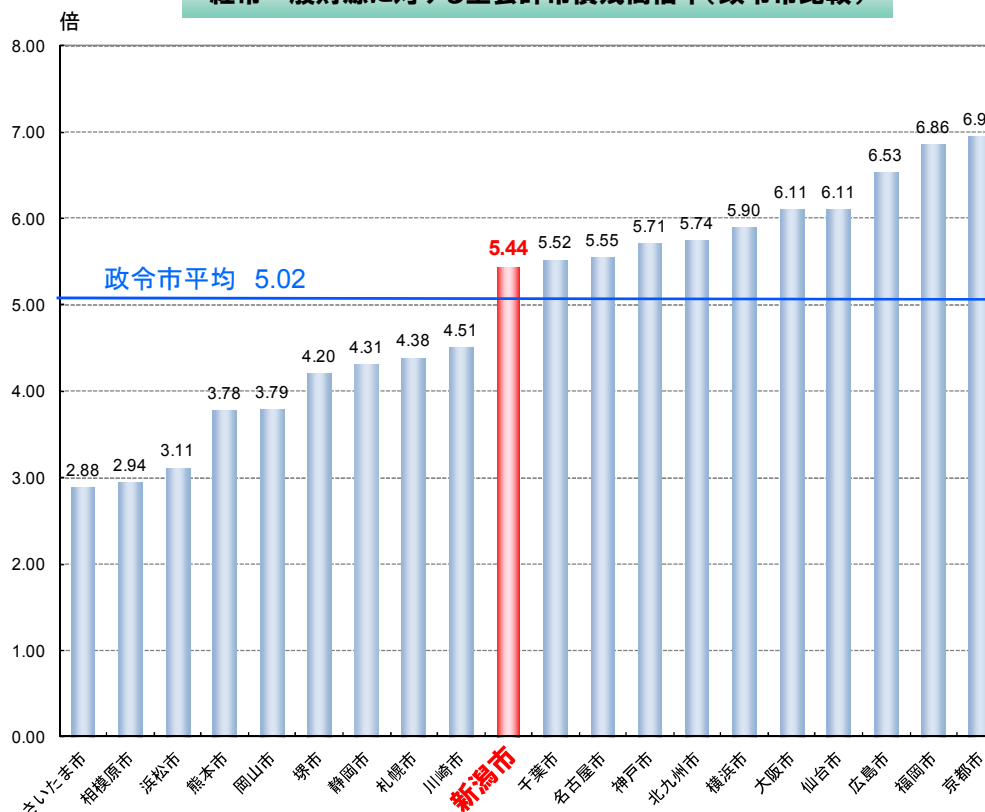
$$(全会計市債残高:9,344億円) \div (経常一般財源:1,716億円) = 5.44倍 (㊤5.24倍)$$

会計別市債残高

単位:百万円

区分	24年度末残高	25年度末残高
一般会計	473,426	509,146
特別会計	14,219	13,109
企業会計	水道事業会計	46,672
	病院事業会計	25,798
	下水道事業会計	344,023
	小計	416,493
合計	904,138	934,399

経常一般財源に対する全会計市債残高倍率(政令市比較)





普通会計の市債残高(平成25年度末)

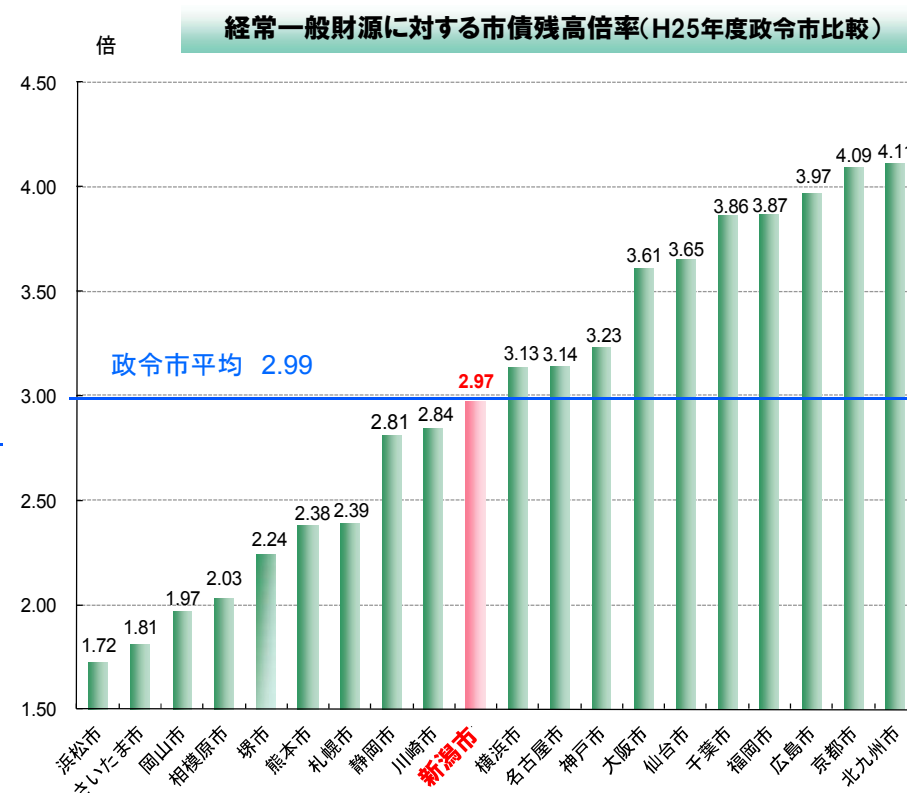
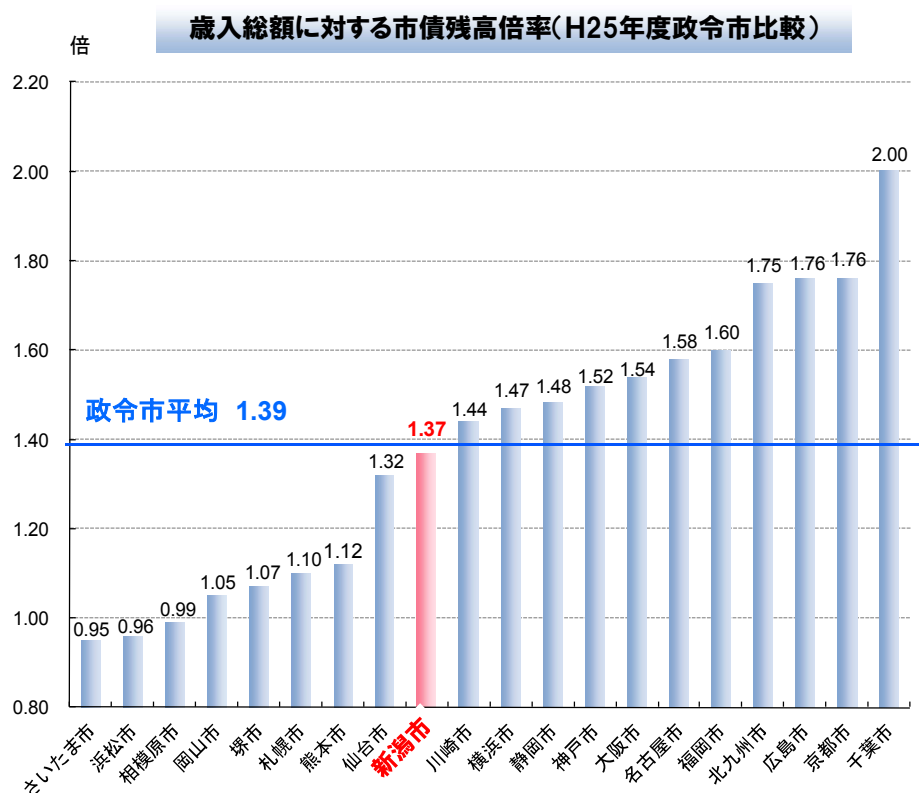
- 歳入総額に対する市債残高の倍率(普通会計平成25年度決算):

$$(\text{市債残高:5,089億円}) \div (\text{歳入総額:3,709億円}) = 1.37\text{倍} (\text{㊤}1.32\text{倍})$$

- 経常一般財源に対する市債残高の倍率(普通会計平成25年度決算):

$$(\text{市債残高:5,089億円}) \div (\text{経常一般財源:1,716億円}) = 2.97\text{倍} (\text{㊤}2.74\text{倍})$$

⇒ いずれも政令市平均並み





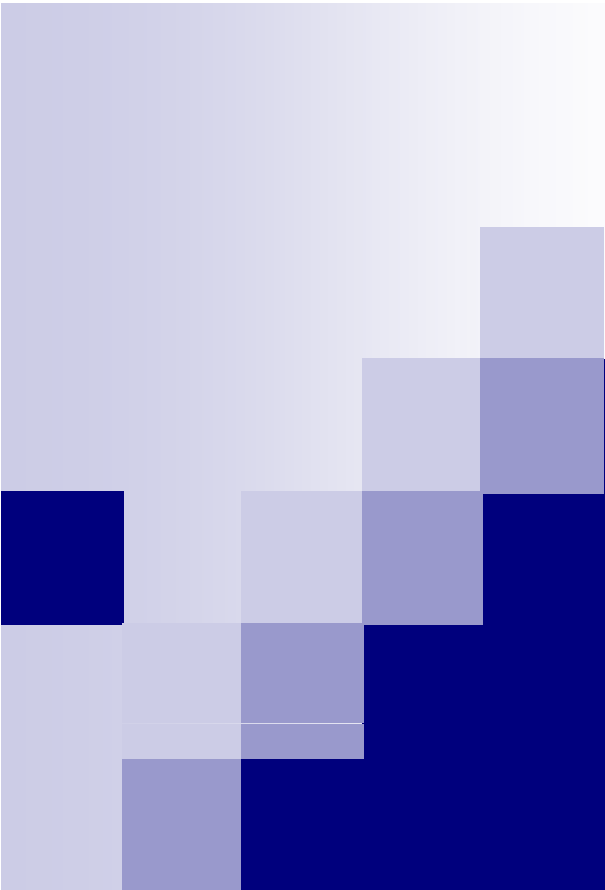
外郭団体の状況

● 出資比率25%以上の出資団体一覧

(単位:千円)

設立形態	法人名	出資比率	資本勘定	剰余金	単年度損益	借入金残高	債務保証額	損失補償額
地方三公社	新潟市土地開発公社	100.00%	1,922,513	1,922,513	71,056	10,489,630	10,489,630	
財団法人	新潟市国際交流協会	100.00%	1,014,142		△ 885			
	新潟市芸術文化振興財団	100.00%	1,054,820		△ 2,908			
	会津八一記念館	50.40%	239,476		△ 294			
	新潟市産業振興財団	38.62%	232,367		20,288			
	新潟観光コンベンション協会	71.38%	524,208		1,106			
	新潟市勤労者福祉サービスセンター	98.04%	238,890		2,773			
	新潟ミートプラント	40.00%	155,508		△ 2,062			
	新潟県環境保全事業団	27.11%	1,067,384		263,582			
	新潟市体育協会	100.00%	508,898		△ 3,009			
	新潟水道サービス	100.00%	52,101		△ 39,348			
	新潟市南区農業振興公社	46.15%	13,840		△ 263			
株式会社	新潟地下開発	52.62%	△ 197,505	△ 297,505	1,850	1,012,512		
	新潟市環境事業公社	34.64%	1,135,283	1,085,283	37,837			
	エフエム新津	57.35%	48,562	△ 17,438	△ 1,270			
	まちづくり豊栄	50.00%	42,554	9,254	16,215			
その他	桜井の里福祉会	25.00%	3,384,805		88,901			
合計			11,437,846	2,702,107	453,569	11,502,142	10,489,630	0

平成26年3月31日現在



2. 規律ある財政運営



「新潟市行政改革プラン2013」による健全化への取り組み (平成25年度～平成26年度)

※次期プランについて現在策定中(H27.3月に公表予定)

改革の構造

重点改革項目

I 「安心政令市にいがた」の実現に向けた機能強化

- 1 政策課題の高度化への対応
- 2 住民自治の強化に向けた対応
- 3 選択と集中による経営資源の適正配分
- 4 危機管理・防災機能、マネジメント機能の強化
- 5 戦略的な人材マネジメント

II 市民との真のパートナーシップの形成

- 1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとのさらなる協働の推進
- 2 市民との情報共有と市民参画・協働の充実・拡大
- 3 民間活力の効果的な活用

III 持続可能な財政運営の確立

- 1 持続可能な財政運営
- 2 財産経営の推進
- 3 公会計改革による新たな公会計の活用
- 4 地方公営企業などの経営改革

成果目標とH25実績

人員の削減

(普通会計)

行革プラン2010 の削減実績

H22～H24
の3年間で
△273人

	目標	実績
H25	△ 15 人	△ 47 人
H26	△ 40 人	—
合計	△ 55 人	—

歳出の削減

行革プラン2010 の削減実績

H22～H24
の3年間で

△89億円

	目標	実績
H25	△ 8 億円	△ 10.6 億円
H26	△ 18 億円	—
合計	△ 26 億円	—

3. 将来見通し



中期財政見通し(一般会計)

※試算の前提条件

平成27年10月に消費税率(国・地方)が10%に引き上げられることを前提

- 【歳入】 市税等: H27: 前年比+1.9%、H28: 前年比+1.9%
 地方交付税: H25交付額をベースに公債費関係等の増減を加味し、その他については市税と連動
 市債: 建設事業費推計に連動、臨時財政対策債は交付税と連動、退職手当債は各年度退職手当額と連動
 その他: 国・県支出金 事業費推計に連動
- 【歳出】 人件費: 人員削減効果は織り込み済
 公債費: 新発債 事業費連動(3年据置き20年償還・利率2.5%)
 普通建設事業費: 大規模建設費・新潟駅周辺整備事業織り込み
 その他: 扶助費は高齢者人口の増加や保育園入園児童数の推計を考慮

- 合併建設計画事業(H17~H26)の終了後は普通建設事業費を徐々に縮減し、
H29以降については、大合併以前における建設事業の実績を考慮して設定

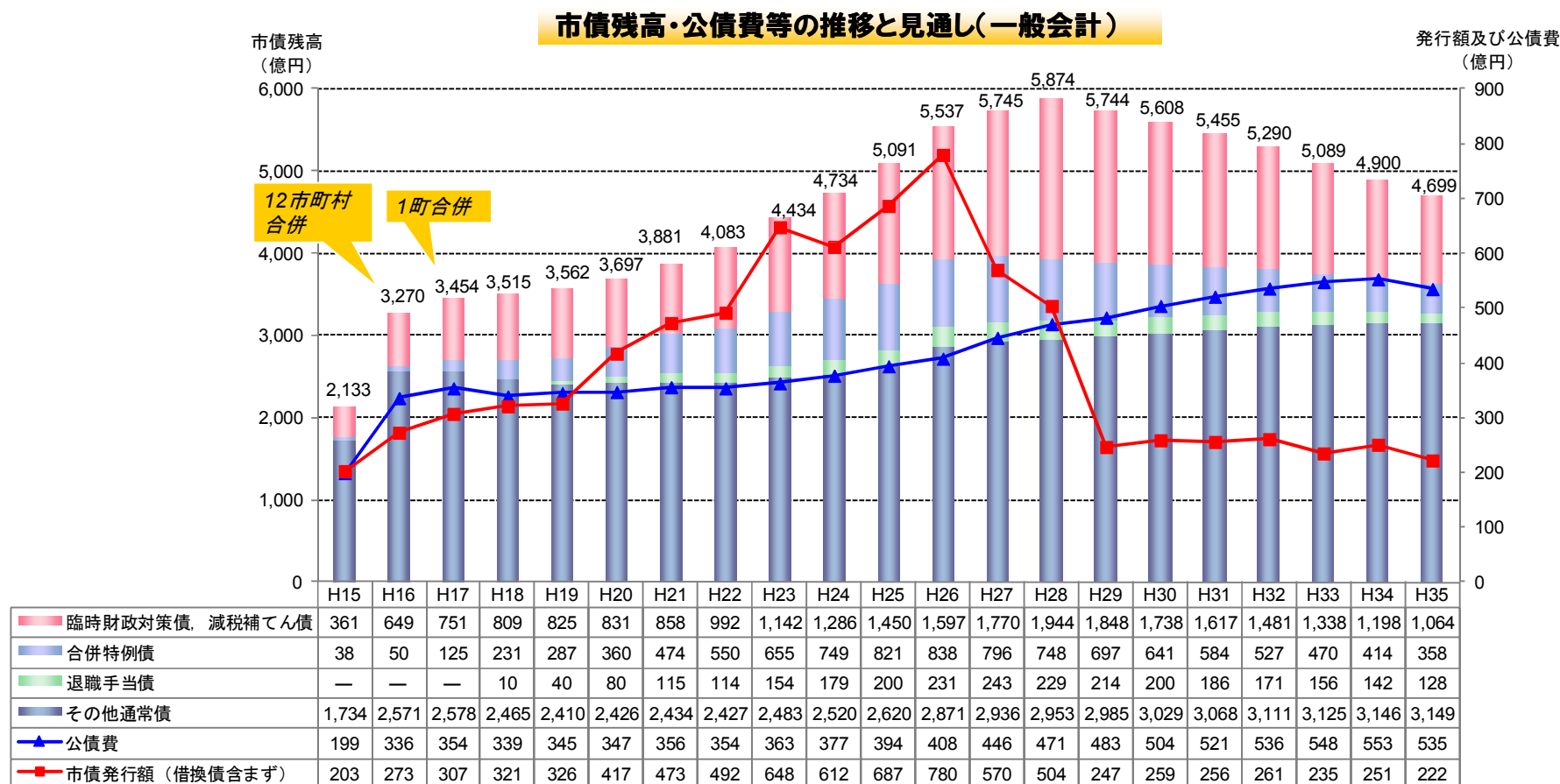
(単位: 億円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
歳入合計	3,603	3,527	3,581	3,795	3,879	3,913	3,981	4,027	4,116
市税	1,202	1,179	1,191	1,346	1,334	1,349	1,364	1,354	1,370
地方交付税	422	451	474	877	958	953	996	1,019	1,081
市債	621	570	504	247	259	256	261	235	251
その他	1,358	1,327	1,412	620	1,328	1,355	1,360	1,419	1,414
歳出合計	3,663	3,592	3,615	3,832	3,892	3,939	3,984	4,032	4,081
人件費	522	490	483	837	838	826	816	810	809
公債費	408	446	471	483	504	521	536	548	553
普通建設事業費	636	584	557	450	450	450	450	450	450
その他	2,097	2,072	2,104	2,062	2,100	2,142	2,182	2,224	2,269
歳入－歳出	△ 60	△ 65	△ 34	△ 37	△ 13	△ 26	△ 3	△ 5	35
行財政改革効果(削減額)	—	7	14	21	28	35	42	49	56
基金活用額(財政調整, 都市整備)	60	58	20	16	△ 15	△ 9	△ 39	△ 44	△ 91
収支	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金残高	162	104	84	68	83	92	131	175	266



市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)

- 市債発行額は合併建設計画事業の最終年度である平成26年度にピークを迎え、これに合わせて市債残高も平成28年度まで増加するが、平成29年度以降は減少
- 公債費は合併建設計画事業の影響により、平成34年度まで増加するが、平成35年度以降は減少



※H25までは決算値、H26以降は中期財政見通しを反映して算出。H26の市債発行額はH25からの繰越分を含む。

※臨時財政対策債については、現行法上の延長の終期とされているH28まで発行するものと設定。

4. 市債運営



発行計画

- 全国型市場公募地方債を継続して発行
- 20年度から共同発行市場公募地方債を発行し、今年度も継続発行
- 安定的かつ適正な資金調達の取り組みを重視

平成25年度市債発行実績及び平成26年度市債発行計画(全会計)

単位: 億円

市債発行額	H25実績	H26計画	備 考
全国型市場公募債(個別債)10年債 (H19発行開始)	100.0	100.0	発行月 : H26. 12月
全国型市場公募債(共同債)10年債 (H20発行開始)	100.0	100.0	発行月、発行額 H26. 7月 50億円 H26. 8月 50億円
住民参加型市場公募債 5年債 (H15発行開始)	20.0	20.0	発行月 : H26. 11月
銀行等引受債	370.7	403.2	
銀行等引受債(借換債)	68.1	75.6	
民間資金小計	658.8	698.8	
公的資金	260.3	216.2	
合計	919.1	915.0	



償還に備えた基金の積立て

- 満期一括償還に備え、通常ルールを上回る3年据置後17年間6%ずつ(最終年度4%)減債基金へ積立て
- 公債費に対する基金の割合は68.3%(~~24~~68.3%)

基金積立ルール

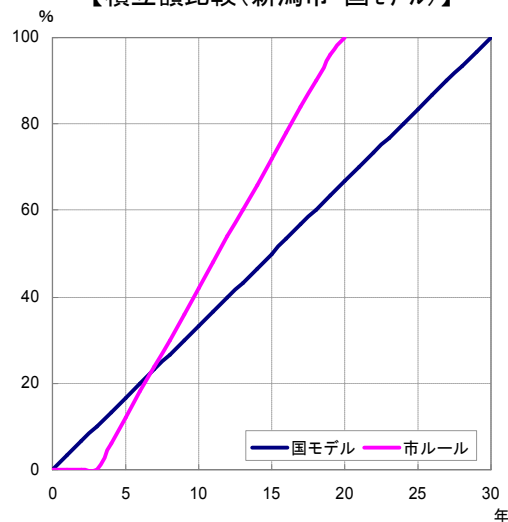
新潟市: 20年償還モデル

⇒ 3年据置後17年間6%ずつ(最終年4%)

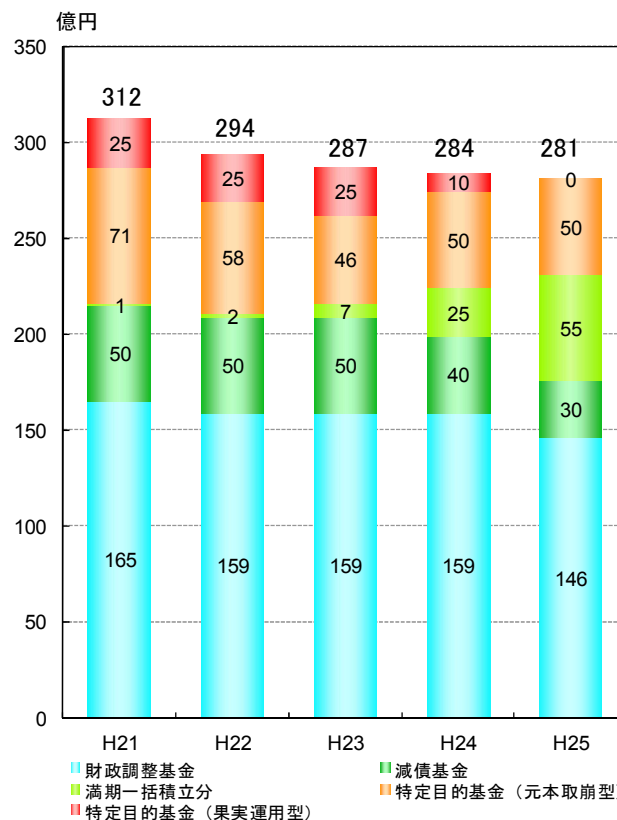
国モデル: 30年償還モデル

⇒ 30年間1/30(3年間で10%)ずつ

【積立額比較(新潟市・国モデル)】

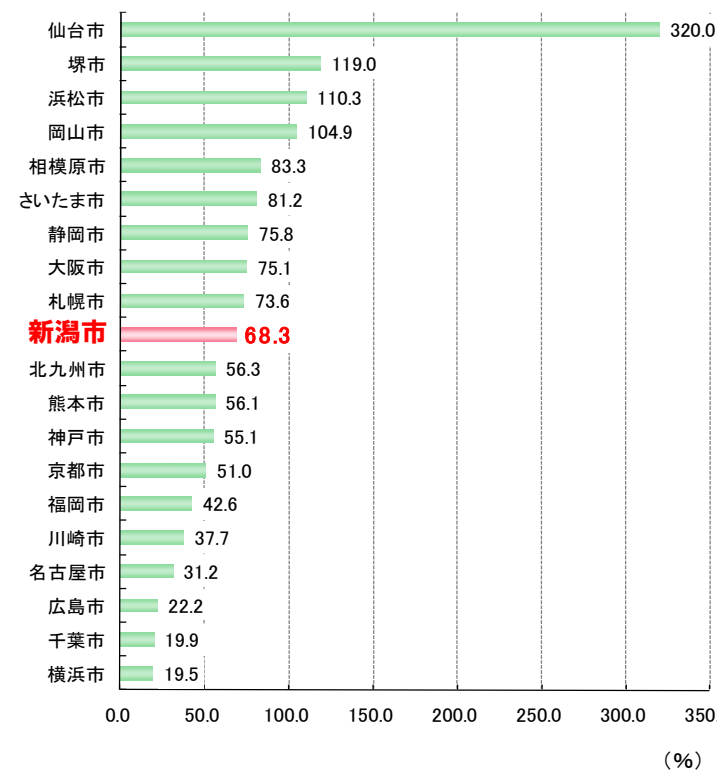


基金残高推移



公債費に対する基金割合(H25年度政令市比較)

(満期一括償還積立金除く)





依頼格付けの状況

AA－／ネガティブ

- 横浜市、東京都、愛知県などと同格の評価

格付けが「AA－」である理由

- 農業、漁業、製造業など多様な産業を有する日本海経済圏の中心地であり、自主財源基盤は広範。
- 債務と公共事業関連の歳出の管理の面で優れた実績を持つ。
- 経常的な歳出と投資的経費の両方を継続的に削減してきており、合併関連の基盤整備事業が終了する2015年度以降、投資的経費が大幅に減少した後は、関係指標も改善する。
- 投資的経費負担が概して重い公共交通機関に従事する外郭団体を所有しておらず、一般会計において多額の臨時負担が発生する可能性は限定的。

- 他都市の依頼格付け状況 <STANDARD & POOR'S>

団体名	新潟市	横浜市	大阪市	千葉市	京都市	東京都	愛知県
格付け	AA－	AA－	AA－	A＋	A＋	AA－	AA－
アウトルック	ネガティブ	ネガティブ	ネガティブ	安定的	安定的	ネガティブ	ネガティブ



IR活動について

- 投資家の視点を意識したIR活動に取り組みます

機関投資家/アナリスト個別訪問、説明会の実施等、双方向での対話を重視

- 投資家の皆様が必要とする情報について、タイムリーにわかりやすく発信します

ホームページを通じ、適時・公平・継続してIR情報を公開

【 財政IRサイト 】

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaimu/ir/index.html>



新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター

花野 古町(はなの こまち)

花の街新潟から「花野」を姓に、みなとまちにいがたの象徴「古町(ふるまち)」をもじって、キュートな響きから「古町(こまち)」という名前になりました。
新潟市の市花、チューリップがモチーフになっている、とっても明るい元気な女の子です。

笹 団五郎(ささ だんごろう)

笹団子の「笹」を姓に、「団子」をもじって親しみやすい「団五郎」という名前になりました。
新潟市の名物、笹団子がモチーフになっている、元気すぎる古町をいつも優しく見守る男の子です。

【新潟市民のシンボルマーク】



政令市・新潟の魅力を内外にアピールするシンボルマークとして一般公募の中から選ばれたものです。

いつの時代も変わらない新潟の大地を包む雄大な夕日をもとに、大小の赤い月の形はアジア大陸と新潟を、白い扇の形は日本海を表現、マーク全体でアジア大陸の国々をはじめとする海外へ向かう新潟を表しています。

【お問い合わせ先】

新潟市財務部財務課資金室

TEL : 025-226-2202

FAX : 025-223-1557

E-mail : zaimu@city.niigata.lg.jp

URL : <http://www.city.niigata.lg.jp/>